

第11回レイルウェイ・デザイナーズ・イブニング (RDE)

2025年11月27日 (木) 幕張メッセ 国際会議場

Color stories in railway

# 鉄道と色彩

## 鉄道をとりまくさまざまな色彩世界をさぐる

「鉄道の色」と聞けば、多くの人がまず鉄道車両のカラーや路線ごとの色、さらには鉄道会社の色を思い浮かべるでしょう。しかし「鉄道の色彩」と表現すると、その広がりにはさらに豊かになります。色彩とは個々の色の集合や組み合わせ、そしてそこから生まれるニュアンスや調和を含んだ、より総合的な世界です。私たちの鉄道空間や日常生活環境も、そうした色彩のデザインによって形づくられています。

今年のRDEフォーラムでは、こうした鉄道をとりまく「色彩の魅力」を掘り下げます。

「トレンドをとまなうプロダクト」「鉄道とまちをつなぐ都市景観」「鉄道車両における色彩の意義」----- という三つの専門的視点から、みなさんと一緒に鉄道の色彩世界をさぐりましょう。



プログラム 開始 13:30～ 終了 18:00 (会場：第1/2部：301号室、第3部：302号室)

### 第1部

- キーノートスピーチ：山田 晃三 月影デザインコンサルティング
- 講演&パネルディスカッション モデレータ：橋本 優子
  1. 川村 雅徳 DICカラーデザイン株式会社
  2. 依田 彩 有限会社クリマ
  3. 南井 健治 RDE実行委員長



### 第2部

鉄道車両デザイン研究会 (RDA) ショートプレゼンテーション

### 第3部

情報交流会

総司会：久野 知美  
フリーアナウンサー  
女子鉄アナウンサー

# 「鉄道と色彩」

## 色から色彩へ --- 科学と文化のはざまに想う



山田 晃三（やまだ こうぞう）

月影デザインコンサルティング 代表

1979年GKインダストリアルデザイン研究所（現GK Design Group）入所。2012年株式会社GKデザイン機構（GK Design Group Inc.）代表取締役社長、相談役を経て現職。日本サインデザイン協会副会長。日本デザイン振興会（Gマーク）審査員フェロー。空間デザイン機構理事。道具学会理事。



### パネリスト



## 色彩の不易流行 --- 自動車カラートレンドの変遷を中心に

川村 雅徳（かわむら まさのり）

DICカラーデザイン(株) カラーマーケティングプロデューサー

青山学院大学卒。1990年、日本流行色協会。機関誌『流行色』編集担当。2006年よりDICカラーデザイン（株）に勤務。カラーイメージ調査の独自手法を開発。2020年、色彩検定®公式テキスト改訂委員会委員。現在、日本色彩学会会員、女子美術大学非常勤講師。



## 色でまちをつなぐ --- 鉄道をとりまく都市景観の色彩

依田 彩（よだ あや）

有限会社クリマ取締役 建築物を始めとした都市景観の色彩計画や色彩ガイドライン策定に携わる。特にURなどの団地改修の外装色彩計画を多く担当し、その数は80団地以上になる。その他、中国の諸都市の色彩ガイドラインを策定に関わっている。東京都立大学非常勤講師。NPO法人DT08理事。NPO法人景観デザイン支援機構会員。



## 鉄道車両の色彩 --- 外部色はメッセージ

南井 健治（みない けんじ）

RDE実行委員長 元近畿車輛取締役常務執行役員

1979年近畿車輛入社。同社デザイン室で車両のデザインに従事。日本国内各地の特急、通勤、地下鉄、LRVの車両デザインに加えてアメリカ、香港、マニラ、ドバイ向け都市鉄道の車両デザインなどを担当。2015年より同社役員。2024年退任。（一社）日本鉄道車輛工業会顧問。



### モデレーター



橋本 優子（はしもと ゆうこ）

RDE実行委員。近代建築・デザイン史家 文星芸術大学非常勤講師 宇都宮大学大学院博士後期課程 京都工芸繊維大学大学院修士課程修了。研究領域は、近代建築・デザイン史、文化地質学、感性工学。単著に『フィンランド・デザインの原点』（2017）、共著に『ファッションヒストリー1850-2020』（2024）、『Japanese Design Today 100』（2023）など多数。工学修士。